

御祓中だより

2月号(裏面有り)

学校ホームページ <http://cms1.ishikawa-c.ed.jp/~misogj/NC2/htdocs/>
学校メールアドレス misogityu@city.nanao.ishikawa.jp

平成24年 2月 1日
No.12 七尾市立御祓中学校
TEL 53-0201

「水を与えるよりも、井戸の掘り方を教えよ」

こういう話を聞いたことがあります。

困っている人がいたときに、私たちは何かできないかと手を差し伸べたい気持ちになります。しかし、その動機と目的はよいものであっても、何でも「やってあげる」「してあげる」ということが、必ずしも相手のためになるとは限らないのではないのでしょうか。

それは身近な人との間の問題ばかりでなく、国際間、特に開発途上国に対する援助のあり方についても、同じことが言えます。「水を与えるよりも、井戸の掘り方を教えよ」という言葉があります。援助を必要とする地域に赴いて、渴きを訴える人たちに水を与えるだけならば、その水を飲み干した後は、再び渴きに苦しむことになるでしょう。また、ポンプを備えた便利な井戸を「つくってあげた」としても、現地の人の手で管理できるものでなければ、ポンプが壊れた時点でその役目を果たさなくなります。

だからこそ、現地の人たちの技術力に見合った「井戸の掘り方」や「完成した井戸を維持していく方法」を伝える必要があるのです。現地の人たちが自分の手で井戸をつくり上げたなら、達成感とともに、大きな喜びを味わうことができるでしょう。さらには、技術を習得した人たちが周囲にもこれを広めていけば、各地で井戸が掘られるようになり、喜ぶ人や助かる人も増えていきます。

そう考えていくと、家庭での子育てや学校での生徒への指導についても同じようなことが言えるのではないかと思います。答を導き出す方法を教える前に答を教えることや、生徒同士の間関係のトラブルで、生徒に解決策を考えさせる前に我々大人がすぐに顔を出し解決を図ろうとすることなど、子どもの意欲・関心や自立の心を阻害しているのではないだろうかと思慮することがあります。

そうだとすると、すべて生徒に委ねるといっても問題があります。ときにはすぐに答や解決策をストレートに教えることも必要な場面もあろうかと思慮します。状況に応じて、そのさじ加減で支援して対応することが、生徒の意欲・関心や自立の心を育むことになりませんが、実はそれが一番難しいのです。そういう意味では、我々大人も、子どもの成長とともに育っていかねばならないのだらうと思慮します。

またまた「三二門松」のお礼をいただきました！

「御祓中だより」1月号で、1年生が作った「三二門松」をお届けしたお礼状を能登総合病院の院長先生からいただいたと報告しましたが、その後、浜野西病院から図書券を、恵寿病院から1,000枚のマスクをお礼にいただきました。

年末年始もない病院での患者さんや当直の職員の皆さんの心が和み、大変喜ばれたというお話をお聞きして、私たちも大変嬉しく思っています。また、こういう機会がありましたら、地域のためにお手伝いをさせていただきたいと思っています。ありがとうございました。

部活動検討委員会での決定事項

部活動の状況については、昨年11月に発行した「御祓中だより」11月号において、部活動検討委員会の経緯の中で触れました。その記事について、今一度振り返って再掲したいと思います。

【部活動の状況】

昨年度、男子卓球部と男子バトミントン部の2つの部活動を削減し、今年度から1年生の部活動募集を停止しました。今年度も来年度以降の学級数の減少（9学級から7学級、さらに2年後には6学級に減）に伴う教職員数の減少（14人から11人、さらに2年後には10人）により部活動をさらに削減せざるを得ない状況になっています。

こうした状況を踏まえ、昨年度の部活動検討委員会では、2つの部活動削減を暫定的にして23年度以降においても継続して、さらに削減をしていくと申し送りがありました。

【部活動検討委員会の再発足】

そこで、今年度も部活動検討委員会を再度発足し、10月11日に第1回の会合を持ちました。PTAから6名、学校側から6名の計12名の委員で、これからの部活動のあり方について検討しています。

学校側としては、生徒たちにとって部活動の選択の幅があるのが理想という考えがある中で、どの部活動も存続できればと思っておりますが、現実的には、1部活動につき、1顧問を配置しなければならず、頭を悩ませているところです。

年を越して来年の1月には、結論を出したいと思っておりますので、ご理解ご協力の程よろしくお願い致します。

部活動検討委員会では、このような状況の中で今後の方向性を探り、さらに審議を重ねました。検討する中で、現実的には先生方の人数が減り、部活動も減らさなければならぬことを確認し、来年度以降に部員数の確保が困難で、御祓中だけで大会等の試合に参加することが不可能な部活動については、削減の対象としました。ただし、一度に三つの部活動を削減するという意見が多かったのですが、今年度は二つの部活動削減にとどめて、次年度において状況の推移を見守ることにし、25年度にもう一つ削減するかどうかを見極めることになりました。

そして、部活動検討委員会の総意とはいえ、苦渋の決断を持って結論として次のように決定させていただきました。

◆24年度は二つの部活動削減

- ・削減する二つの部活動は、女子ソフトテニス部と女子バレーボール部とする。
- ・24年度入学生からこの二つの部の新入生加入は停止する。
- ・この二つの部員は、3年生の1学期までは現在の部活動を続けることを保障する。（本人の意向で部活動変更するのも可能）

◆同好会について

- ・従前の同好会は、「文芸部」という名称にする。
- ・入部できるのは、水泳、野球シニア、サッカーツエーゲン等の団体に限定し、その団体で確実に活動していること。
- ・学校側から中体連の大会に引率するのは、水泳のみとする。
- ・他団体での活動のない日は、「文芸部」のメニューに取り組む。

本校生徒には、すでに全校集会で上記の決定事項について伝えました。特に、削減となる部活動の生徒については、十分なケアをしていかなければならないと思っております。何とぞ保護者の皆様にもご理解をお願い致します。

また、来年度入学予定の小学6年児童（新入生）と保護者の皆さんについては、2月14日に小丸山小学校での中学校説明会でお知らせする予定です。

「城址小丸山公園活かし隊」による『ふるさと学習』

1月12日に1年生が、「城址小丸山公園活かし隊」の和田学さん（七尾市教委文化財課）をお迎えして、『ふるさと学習』を行いました。御祓校区が城下町の風情を残していることとお話ししていただき、町に対する関心が深まりました。ありがとうございました。



市教委・和田さん
市街地の歴史解説
七尾・御祓中

七尾市教委文化財課の和田学さん(四)が十二日、同市御祓中学校を訪れ、一年生七十四人を対象に、地元の小丸山城跡や市街地の歴史について説明した。写真。

城址小丸山公園活かし隊が、ふるさとの歴史を学んでもらおうと企画。和田さんは小丸山城下町の範囲や、外堀や職人町、商人町の場合などを、明治初期に発行された市街地の地図を配って示した。

市街地の町屋の間口が狭く奥行きがあることや、敵の侵入を防ぐため道路を直線にしなかったことなど、現在も街に残っている城下町の様子を紹介。和田さんは「街を歩くときに、関心を持って見てほしい」と呼び掛けていた。(福本英司)

| | | | | |
|--------|----|---|---|---|
| 北國H24. | 1. | 1 | 1 | 3 |
| 中日H24. | 1. | 1 | 1 | 3 |

藩政期の街並み
範囲や特徴学ぶ
七尾 御祓中
七尾市御祓地区のまちづくり団体「小丸山公園活かし隊」によるの歴史に理解を深めた。生徒は、町外に通じる道には木戸が設けられ通行が制限されていたことや、町屋が多くなると家の間口の広さで税金が決められていたことなどを学んだ。

公園活かし隊」によるの歴史に理解を深めた。生徒は、町外に通じる道には木戸が設けられ通行が制限されていたことや、町屋が多くなると家の間口の広さで税金が決められていたことなどを学んだ。

美術工芸部の『部展』のお知らせ

本校美術工芸部員による恒例の『部展』が、来る2月18日(土)～19日(日)にフォーラム七尾中ホール(パトリア4階)で開催されます。『部展』は今年度で3回目となり、日頃の部活動を通して仕上げた作品を展示します。

本校美術工芸部員は、これまでに「等伯子ども写生大会」「北國少年少女美術展」「海の絵画コンクール」「ガラ美パーク絵画コンクール」など数多くのコンクールに応募・出品し、たくさんの賞を受賞しています。とりわけ、「児童生徒切り絵作品展」では、個人の賞を受賞するばかりでなく、学校団体として団体優秀賞を受賞しました。今回その作品も一部展示されます。文化系の部活動でこれだけの実績・功績を挙げて活躍する部活動は、賞賛に値します。

日常的にも廊下にミニ展示コーナーを設定し、生徒の作品を展示していますので、どうぞ学校まで足を運んでいただき、ご覧いただきたいと思ひます。

まずは、2月18日(土)～19日(日)にフォーラム七尾中ホール(パトリア4階)にお誘い合わせのうえ、足を運んでご覧ください。よろしくお願ひします。

部展

2月18日(土)～19日(日)
フォーラム七尾中ホール(パトリア4階)

お時間のごさいましたら、ぜひおいでください。
ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願ひ申し上げます。
七尾市立御祓中学校 美術工芸部部員一同

大会成績

Congratulation!

◆校内書き初め大会

- [1年] 金賞 田畑 佳穂 (11H)、守本 茜 (11H)
銀賞 沢野 茉莉 (11H)、島津 航平 (11H)、藤岡 伶奈 (11H)、
江成 洋人 (12H)
銅賞 川本 峻士 (11H)、近松 京香 (11H)、松尾 雛代 (11H)、
高位 真優 (12H)、安原 菜夏 (12H)
- [2年] 金賞 高木 香織 (21H)、上村 有希 (23H)、西野 雄大 (23H)、
横地菜々子 (23H)
銀賞 澤野 雛子 (22H)、長 楓 (22H)、宮本 華奈 (22H)、
浅野 千晶 (23H)
銅賞 石垣 美穂 (21H)、打越 朱音 (21H)、南 礼那 (21H)、
村田 裕樹 (22H)、飯山くるみ (23H)
- [3年] 金賞 今井 咲希 (31H)、島山 陽光 (31H)、内田 美麗 (32H)、
寺岡 ぴあ (32H)、
銀賞 大西 徹 (31H)、平島 耕介 (31H)、百海さやか (32H)、
水口 寛菜 (32H)
銅賞 堂徳 峰大 (31H)、山口 貴大 (31H)、杉岡 有希 (32H)、
山田真理菜 (32H)

(※クラス順・あいうえお順に掲載)

◆第37回県書き初めコンクール

- 優秀賞 西野 雄大 (23H)
入選 田畑 佳穂 (11H)

◆石川県選抜インドアソフトテニス大会 (七尾市総合体育館)

男子団体 優勝

◆全能登バスケットボール大会田鶴浜大会 (田鶴浜体育館他)

- 男子 3位
女子 3位

◆第25回北信越中学生ソフトテニスインドア大会 (富山県総合体育センター)

男子団体 優勝

2月・3月分集金の 引き落とし日のお知らせ

2月の集金の引き落とし日は、
2月7日(火)です。3月は2月
28日(火) [当初の予定を変更
しました] です。

Let's call... オアシスライン

～親と子のなんでも電話相談室～

◆相談内容：悩んでいること、困っていること

◆TEL 0767-52-0783

◆受付時間：13:00～16:00 (月曜～金曜)

*匿名でのお電話で構いません。秘密は守ります。